

地域防災計画改訂事業 〈913万円〉

災害時における検証を踏まえ、国の防災基本計画および大阪府地域防災計画との整合を図り、効率的・効果的に災害に対応するため、「大阪狭山市地域防災計画」を改訂しました。



消防広域化事業

〈7億4880万円〉

令和3年4月1日から、堺市消防局へ消防事務を委託しました。地震や火災などの災害から、市民の生命や財産を守るため、高度な専門性を有した強固な組織体制を維持し、災害対応能力の増強に努めています。



まちの活性化推進事業 〈5828万円〉

「狭山ニュータウン地区再生推進計画」を策定し、狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト推進会議では、具体的な取り組みに先駆けたキックオフイベントとして、「狭山ニュータウン魅力発見フェスタ」を開催しました。



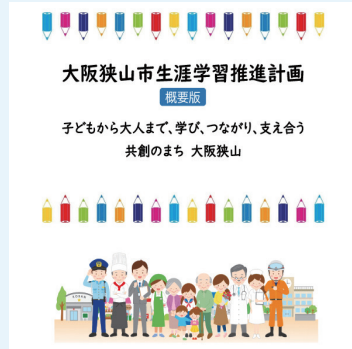
街頭防犯カメラ設置事業 〈316万円〉

防犯環境の充実を図り、犯罪がなく安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、市内主要駅などの不特定多数の人が利用する公共的な場所に街頭防犯カメラを設置しました。



生涯学習推進計画の策定 〈256万円〉

日々変化する社会情勢に対応しつつ市の生涯学習施策を展開するため、大阪狭山市生涯学習推進計画策定委員会を開催し、市民アンケートや委員会での意見を踏まえ、とうえで、「大阪狭山市生涯学習推進計画」を策定しました。



個人住民税シミュレーションシステム導入事業 〈31万円〉

市府民税の申告にかかる利便性の向上を図るため、自宅でも誤りなく申告書を作成できる「個人住民税額シミュレーションシステム」を導入・稼働しました。



公共施設等総合管理計画改定事業 〈185万円〉

国の公共施設等総合管理計画の策定指針が改訂されたことに伴い、その改訂内容との整合性を図り、市の取り組みの進捗に合わせて、「大阪狭山市公共施設等総合管理計画」を改定しました。



新型コロナウイルスワクチン接種事業 〈4億5721万円〉

新型コロナウイルス感染症の発症の予防やまん延防止のため、新型コロナウイルスワクチンの集団接種を保健センターやSAYAKAホールで、個別接種を各医療機関などで実施しました。



都市計画マスタープラン改定事業 〈449万円〉

市の現状や課題などを3つの視点（強みを活かす、弱みを補う、脅威に備える）から検討し、これからのまちづくりの主要テーマの実現に向けて、将来ビジョンなどを定めました。



子ども医療費助成制度の対象年齢の拡充 〈2億3986万円〉

子育て世帯の負担を軽減するため、令和2年10月から実施している子ども医療費助成制度の助成対象年齢の上限を、引き続き18歳に拡充し、助成を行いました。



キャッシュレス決済ポイント還元事業

〈1億7478万円〉

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域経済の活性化と新しい生活様式への対応を目的として、「キャッシュレス決済ポイント還元事業」を実施しました。



イメージ

女性のためのよりよいホットライン事業

〈177万円〉

新型コロナウイルス感染症の拡大により、孤独や生活困窮などの様々な不安を抱える女性を支援するため、生理用品の提供と専門員による電話相談窓口「女性のためのよりよいホットライン」を設置しました。



選挙執行事業

〈2262万円〉

令和3年10月31日に執行された第49回衆議院議員総選挙において、安全安心かつ快適に投票できるよう事務を執行しました。

〈投票率〉58%



子育て支援・世代間交流センター施設運営事業

〈1783万円〉

子育て交流ひろばでは、就学前の子育て家庭の交流や子育て講座などを実施しました。世代間交流ひろばでは、まちライブラリーの運営や自習室の提供、多様な自主・協働事業に取り組みました。



学校給食施設管理事業

〈6843万円〉

「学校給食センター(調理場)施設長寿命化・修繕計画」に基づき、老朽化している学校給食センター内部の塗装や消防設備などの改修を行い、衛生面の向上を図りました。



地域学校協働活動事業

〈116万円〉

地域全体で子どもたちの成長を支える基盤づくりとして、コミュニティ・スクールを南第一小学校で実施しました。また、地域学校協働活動推進員を中心に、地域住民とのコーディネートにより野菜づくりなどを行いました。



公共下水道施設包括的維持管理事業

〈6635万円〉

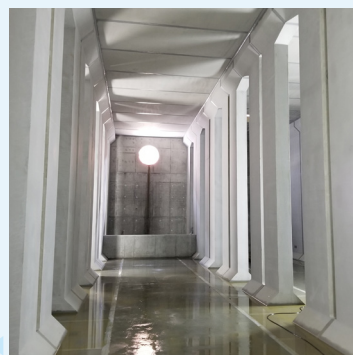
いつまでも快適に下水道が使えるよう、施設を予防保全型により、一体的かつ効果的に維持管理を行いました。



雨水対策事業(西除川第二排水区浸水対策事業)

〈2億9241万円〉

集中豪雨による浸水対策として雨水整備を進めました。また、3か年をかけて整備を進めていた、西除川第二排水区雨水調整池の工事が竣工し、供用を開始しました。



認定こども園等施設整備事業

〈1億2738万円〉

きらりこども園の定員拡大と園舎の建て替えにかかる旧園舎の取り壊しを行いました。また、「西山台くじら小規模保育園」を令和4年4月に開園するとともに、「(仮称)夢の実保育園」の開園に向けた整備に着手しました。

